



報道機関 各位

記者発表資料

平成31年3月6日(水)

問い合わせ先：東日本交流拠点整備課

課長：篠崎 靖夫

担当：武笠、島田、菊池

電話：646-3280

内線：6542

さいたま未来都市シンポジウム
～大宮 GCS 構想を都市の進化から考える～
を開催します

本市では、東日本の玄関口である大宮、ひいては市のプレゼンスを飛躍的に向上させ、日本の誇るべき都市としての地位を確立させていくことを目的に、平成30年7月に「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」を策定しました。

一方、社会経済状況の変化の中で、交通やビジネス環境では、AIの進展や働き方改革などから、大きな転換期を迎えています。

そのことを踏まえ、自動運転技術やオフィスの未来に詳しい専門家をお招きし、大宮駅グランドセントラルステーション化構想で描いた安全で利便性が高く、賑わいの創出につながる整備の早期実現に向け、多様な視点から大宮の将来の姿について考えるために下記のとおりさいたま未来都市シンポジウムを開催します。

1 日時 平成31年3月22日(金) 14:00～16:50

2 会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮 大ホール

3 内容

① 基調講演1「まちづくりと自動運転/MaaSについて」

武藤 一浩 氏(株式会社日本総合研究所 創発戦略センター マネジャー)

② 基調講演2「近未来オフィス&オフィスの行方」

本田 広昭 氏(株式会社オフィスビルディング研究所 代表取締役)

③ パネルディスカッション

コーディネーター

久保田 尚 氏(埼玉大学大学院教授・大宮 GCS 推進会議基盤整備推進部会長)

パネリスト

窪田 亜矢 氏(東京大学特任教授・大宮 GCS 推進会議まちづくり推進部会長)

武藤 一浩 氏(株式会社日本総合研究所 創発戦略センター マネジャー)

本田 広昭 氏(株式会社オフィスビルディング研究所 代表取締役)

望月 健介(さいたま市 都市局長)

4 定員 200名(事前申込 定員を超えた場合は抽選)

5 参加申込方法

FAXまたはEメールで申込み(別紙チラシ参照)

6 主催等 主催：さいたま市

《取材について》

シンポジウムの取材にお越しいただく際には、3月20日(水) 17時までに本紙の問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。